



立教大学校友会  
**横浜立教会 会報**

2024年(秋)

発行人：上原 敏博  
 編集人：楠本 健司  
 木村 欣照  
 横浜立教会 発行



<https://rikkyo.yokohama>

この夏は地球温暖化により記録的な猛暑が続きましたが、早くも今年度も半年が経過しました。6月の交流の集いを中心に、この間グルメの会、歩こう会、六大学野球応援、ぶらり博物館・美術館、BBQ大会、横浜ベイスターズ戦観戦等に取り組み、好評でした。また創立150周年記念ホームカミングデーにはオープンマーケットを出店しました、これからはクリスマス会や箱根駅伝等が予定されています。交流の機会となれば幸いです。ぜひご参加ください。

**私の趣味**

中学の授業で聴いた曲がきっかけでフルートを始め、大学では交響楽団に入って演奏を続けたものの、就職してからは仕事のために中断。長いブランクの後、退職後にフルートを再開して活躍している与儀さんをご紹介します。退職後の人生設計の参考になりそうです。



**与儀 達夫 1968年(昭和43年) 文学部史学科卒**

○フルートとの出会い

中学校の音楽鑑賞授業で流れたのがスーザ作曲のマーチ「星条旗を永遠なれ」でしたが、曲の途中でソロで一段と甲高い音を奏でている楽器に興味をもちました。これが後のフルート&ピッコロを吹くきっかけとなりました。



○学生時代はオーケストラ活動に参加

中学で興味が出たフルートを演奏するため、高校では吹奏楽部に3年間在籍して活動しました(なお横浜立教会の上原会長とは吹奏楽部で一緒でした)。

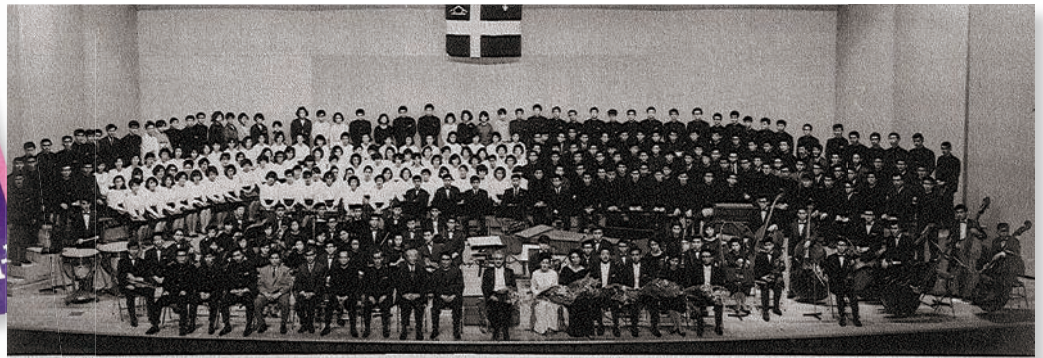
立大入学に際しては迷いなく交響楽団(オーケストラ)に入部、もちろんフルートパートで、同期のフルートパート入部は2人でした。練習は週2回でしたが、先輩方々の技量に唖然とし、自己練習だけではついていけないと思い、芸大の先生にレッスンを受けましたが、

レッスン料が高く、アルバイトで何とか切り抜けました。

在籍4年間で最大の思い出は世界的に有名な指揮者小沢征爾氏を迎え、クリスマスコンサーが開催できた事です。1966年12月25日、神田共立ホールで曲目はヴェートーベン「交響曲5番」で、演奏中も興奮している自分を今でも思い出します。

また、宗教行事「メサイア」の演奏会は、他大学にはない立教大学ならではのものですが、グリークラブ、クワイアー、あひる等とプロゲスト4人を迎えて荘厳な演奏会を年の瀬に締めくくりとして開催し、今に続いています。





第4回立教大学メサイア演奏会 1965.12.23 於:渋谷公会堂

### ○退職後は「フルートアンサンブル夢笛」で再開

大学卒業後は音楽活動とは縁切りし、もちろんフルート演奏も封印し、ひたすら仕事に邁進(?)し、定年を迎えました。その後横浜市の広報で「フルートアンサンブル夢笛」の活動を知り、フルートだけの演奏楽団は初めてでしたが飛び込み、今日に至っています。

「無笛」(むてき)はベテランから新人まで経験、年齢、職業は様々で、練習は浦舟コミュニティハウスにて毎週1回ですが、和気あいあいとアンサンブルを楽しんでいます。この7月には戸塚区の区民広間コンサートにも参加し、横浜立教会の仲間も聴きにきてくれました。

また、これまでに100人によるフルート演奏会(フルートサークルと共演)を「みなとみらいホール」「鎌倉芸術劇場」等で開催しました。通常は20人程度での演奏会ですが、オーケストラとは違った難しさ、楽しさがあります。やっとアンサンブルの楽しさがわかってきました。

### ○NMC マンドリンクラブでの活動

従兄弟が創設したマンドリンオケから声が掛かり、立大時代のオーケストラの響きを求めて入部し、ホテル・団体、幼稚園への訪問演奏を主に活動しております。数年前に「横浜立教会の集い」に参加依頼を頂き、演奏したのは記憶にあるかと思えます。

編成はマンドリン、ドラ、セロ、ギター、バラライカ、パーカッション、ベース、キーボード、フルート、クラリネット(募集中)です。

### ○フルートの魅力とは

音楽(演奏・鑑賞)は上手・下手ではなく、自分の心を癒し、エネルギーを与えてくれる唯一無二の味方だと思っています。

フルートはソロとアンサンブルができる楽器です。アンサンブルには難しさもありますが、他の奏者との協調による楽しさもあります。これからも出来るだけ音楽と関りを持ち続け、一日も長くフルートを吹き続けたいと念じております。

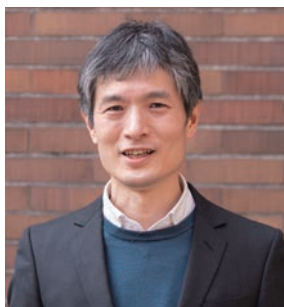
「無笛」ではメンバーを募集しています。フルートアンサンブルを始めてみませんか。関心のある方は私までご連絡をください。♪当会のHPのお問い合わせ欄をご利用ください。



## 新会員の紹介

(9月までの入会者です)

### 木村 将秀 (旧姓：吉田) 2003年 (平成15年) 社会学部産業関係学科卒



学生時代は、故阿部珠理先生の英語インテンシブクラスに在籍。斎藤精一郎ゼミなどを転々としてきました。インターネット、個人ホームページというのが出始めの頃で、立教大学のサーバー内に趣味のホームページをHTML直打ちで作ったり、オフ会をしたり。また、立教大学の名誉博士号を授与されたビル・ゲイツ氏の講演を生で聞き、感化されてC言語のプログラミングに熱中していました。日本ABC協会 (広告業界の団体) に新卒で就職。その後転職、独立して自分の税理士事務所を開設しました。立教OBの税理士で構成された立教税理士会に加入し、寄附講座を担当。先日は、経済学部 (池上先生) の学生向けに「住まいにかかわる所得税」の講義をしたところ。プライベートでは、妻と娘2人 (中2、小3) の4人暮らし。

趣味は学生時代と変わらず、対戦型格闘ゲームと、村上春樹の本を読むこと。横浜ならではのジャズ・落語を聴く会に参加したいです。よろしくお願ひいたします。



学生時代、故阿部朱里先生を囲んで、後列二人目が僕です。

### 澤野 真理子 (旧姓・小松) 1984年 (昭和56年) 文学部英米文学科卒



学生時代：地元秋田のバンカラ県立高から立大入学と同時に、大学の女子寮ミッチェル館に入寮しました。縦割り4人部屋制のこの寮で、22時半の門限、出席必須の全体会議や部屋の大掃除&査察 (両方毎月) 等規律ある環境の下、先輩・同期・後輩達と宝塚歌劇団さながら、愛称 (ミッチェルネーム：入寮直後に先輩が命名する習わし) で呼び合い賑やかに過ごした4年間は、大学時代の宝物です。

また入学後間もなく、応援団バトン部 (当時) の新歓演技を目にした事を同室の先輩に話すと、「CARRIE (同名の青春ホラー映画に因んだ私のミッチェルネーム (^\_^; )) に絶対向いている!」と翌日団室に連れて行ってくれ、勢いで入部を決めました。その後の応援団での濃過ぎる日々は、得難い経験です。団のOB・OG会副会長を経て今も名目上の顧問を務めており、現役 (今や団全体の8割以上が女子) の活躍に元気を貰っています。

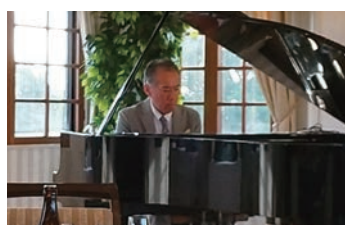
卒業後：外資系製薬企業で主にマーケティングや経営企画畑を歩んだ後、60歳で定年退職を選び、今は自宅近くの市民の森愛護会の纏め役として、横浜市と連携しながら仲間と身近な自然に親しむ活動 (趣味の昆虫観察も (^\_^)) をしています。またこれが縁で緑地保全に関する市の審査委員会の委員を拝命し、微力ながらお役に立ちたいと思っています。

## 「70周年記念・交流の集い」盛大に開催

6月29日 (土)、横浜立教会創立70周年記念・交流の集いが、港の見える丘公園内のKKRポートヒル横浜で開催され、50名が参加しました。

第一部の定期総会では、2023年度事業報告、決算報告、会計監査報告、2024年度事業計画、予算が全会一致で承認されました。第二部の交流パーティーでは、会長及び来賓の挨拶 (校友会中島副会長、川崎立教会町田幹事長、湘南立教会芳賀会長、逗子葉山立教会松田相談役)、永年役職者感謝状贈呈、食前の祈り、大橋前会長の乾杯の音頭に続いて会食・懇談に入りました。イベントは、当会員の濱田茂さんによるピアノ演奏で、ショパンのバラード、リストの愛の夢や映画音楽のシェルブールの雨傘、ひまわりなどで会場を魅了しました。会員のジャズシンガー Mamiko Birdさんが飛び入りで歌ってくれたFly Me To The Moonも素晴らしかったです。

また、新会員や久しぶりに参加した会員の紹介、同好会活動の案内があり、恒例の校歌・応援歌で大いに盛り上がりました。



## クラブ活動の報告

本場のスペイン料理とワインを楽しみました!!



グルメの会&ワインを楽しむ会による合同懇親会を5月1日、中区相生町にあるカサ・デ・フジモリで開催しました。

当日は雨にもかかわらず21名の参加者で大賑わいでした。1970年創業の流石にワインと本場スペイン料理の店、料理の写真を撮るのも忘れるほど食に夢中になってしまいました。メニューは下記の通りです。ハモンイベリコ ベジュータ・海老とアボカドのカクテル・ムール貝の煮込み・魚の香草オープン焼き・牛肉のソテー・バレンシアのパエリア・デザート・コーヒー。ジャズシンガーのマミコバードさん(文学部卒)が飛び入りで一曲(サマータイム)披露され、大いに盛り上がりました。次回のアジア・エスニック料理を期し、散会しました。



### ぶらり博物館・美術館 横浜は近代輸出漆器の中心地

6月15日(土)神奈川県立歴史博物館にて開催の特別展 近代輸出漆器のダイナミズム—金子皓彦コレクションの世界—を学芸員の解説を聞きながら鑑賞しました。6名参加。

開港後、横浜は輸出漆器の中心地となり、国内各地で生産された漆器が集められ、輸出される貿易港でした。また、漆器商や職人が集まり、有数の産地でもありましたが、なかでも花鳥図や風景画、風俗を伝える芝山漆器は輸出漆器の花形となりました。今回芝山漆器を始め、横浜を通じて海外に渡った輸出漆器を中心に多くの工芸品を見る中で、横浜が漆器の街であったことを実感しました。

その後、近くの日本大通りにあるニュースパーク(日本新聞博物館)で開催の「コロナ禍と情報」展を見学しました。

### 聴く会

7月3日、横浜の老舗 Jazz Live レストラン、「バーバーバー」で Mamiko Bird さん(立教卒)のライブを横浜立教会の仲間と楽しんできました。ピアノ3+Asのバックで、ごきげんな、ジャズのスタンダードナンバーを聴かせてくれました。最後に歌った「黄昏のビギン」が、印象的でした。中村八大と永六輔の名コンビの曲、水原弘、ちあきなおみ、を思い出しました。



## 歩こう会 酷暑のなか、ゆっくりと八幡宮周辺をめぐる

7月23日(火) 暦の上では大暑、本格的な夏空でした。参加者は10名。

鎌倉駅西口から中山裕さん(62年卒)の案内で、駅から見え80年の歴史を持つレトロ浪漫的な雰囲気のホテル New Kamakura へ。次は北条政子が栄西を招いて創建した寿福寺。総門をくぐると喧騒から離れた別世界が。中門脇から墓地へ進むと、山側にやぐら群があり政子とその子源実朝と言われる墓にお参りをする。昼食は、ビールに湘南名物のシラス料理、外の暑さと午後の見学を忘れるほど(忘れたいほどか?) 寛ぐ。



その後、太陽が照り付ける小町通りに出て「鉄ノ井」に足を止め、八幡宮の鳥居に行き、鎌倉彫の老舗店に入る。店内の見学後、源平池の蓮の花や銀杏の御神木見て、鶴岡八幡宮に詣でる。流鏝馬馬場を抜け、付属小学校の脇道から幕府跡へと向かうが、強い日差しに負け、古民家イタリアンで休憩。スパークリングワインなどで喉を潤すと元気が出たのか? 次々と階段を上り、緑の深い頼朝の墓、草深い山の中の大江広元の墓、絵柄天神と巡り、鎌倉宮に着くとこの日はなんと護良親王祭。巫女の吹く法螺貝の音に感動し気を取り直し、最後の永福寺跡へ。熱中症警戒アラートの中での鎌倉殿ゆかりの歴史的名所巡りは13000歩超えの時間超過でしたが、無事終了しました。



## 立教スポーツを応援する会 東京六大学野球秋季リーグ戦応援ツアー

9月14日秋季リーグ初戦、対慶應戦、立教大学応援団監督、星さんはもちろん、



元応援団長、堀内さん、横浜立教会の仲間と応援に行っていました。応援席に陣取り、立ったり座ったり、応援団の指導のもと、大声を張り上げてきました。試合は両者譲らず4-4の延長11回代打落合の適時打で5-4でサヨナラ勝ち。試合後は南青山の中華料理店で「祝勝会」。勝利の余韻でアルコールが進みました。なお、1勝1敗の16日、1-0で勝利、8年ぶりに慶應より勝ち点を取りました。



## 創立150周年記念トークイベント開催

キリスト教大学として、日本有数の知名度とブランド力を誇る立教学院と青山学院。今年ともに150周年を迎えることを記念してタイアップイベント・トークショーが読売ホールにて開催されました。第一部は過去と未来のトークショー、第二部は駅伝トークセッション。司会は立教OBの上重聡氏。立教大学総長西原廉太氏、青山学院院長山本与志春氏、立教OB徳光和夫氏、青学OB高橋克典氏、青学陸上競技部監督原晋氏のトークで盛り上がりま



した。横浜立教会の仲間も多数会場に足を運び、終了後駅前の居酒屋で余韻を楽しみました。

## 恒例の BBQ ビアガーデン開催



横浜立教会青年部と女子会主催の BBQ 大会を 8 月 24 日(土) 港の見える丘公園 KKR ポートヒル横浜のテラスにて開催しました。今年も 30 名を超える方々にご参加いただきました。

会場からは、横浜港、ベイブリッジなどが一望できるロケーションで、食事とお酒を楽しめる素晴らしい時間を過ごすことが出来ました。横浜立教会初参加の方々や、今年も参加いただいた、湘南立教会、逗子葉山立教会の方々と交流を深めることが出来、本当に感謝です。BBQ 企画は、青年部(孫進明会長)と女子会(鈴木紀子会長)が中心となりますが、世代にとらわれず多くの方々に参加いただける企画として、来年以降も継続していきます。



今回ご参加の方々はもちろん、ご参加出来なかった方々も、是非次回以降も一緒に楽しみましょう。



## ベ이스ターズ観戦ツアー



去る 9 月 5 日、横浜立教会総勢 20 名は横浜対広島戦を観戦しました。当会のメンバーである横浜スタジアム社長 藤井謙宗さん(89 経済)のお取り計らいで 20 名が固まって観戦できる席を確保していただきました。さらにチケットには横浜立教会の名前も印字されていて皆嬉しく入場しました。さて試合はベ이스ターズがリードすると広島が食らいつき、同点のまま延長戦に入ってから勝ち越されるというシーソーゲーム。

ドキドキの試合展開に酒量かなり進んだメンバー多数でした。そして迎えた 11 回の裏、ベ이스ターズが押し出しで劇的なサヨナラ勝ちを決めてボルテージは最高潮に達しました! 皆さんお疲れさまでした! なお、試合中盤ピンチの場面でショートリリーフした、中川(立大卒)が見事三振で切り抜けました。



## 東京北浜 相鉄ジョイナス店

横浜駅・西口相鉄ジョイナス地下1階で70年本格日本料理をご提供する老舗日本料理店立教大学生が働く立教大学卒業生が営むお店です。



北迫照喜 2000年(平成12年)法学部法学科卒

代表取締役社長  
**鈴木 紀子**



〒221-0045  
神奈川県横浜市神奈川区神奈川2-5-10  
☎045-441-7835 FAX 045-441-6522  
✉noriko@minatopump.co.jp 🌐https://minatopump.co.jp/



## 祝 立教学院 創立150周年

横浜で創業94年  
酒の島崎は  
横浜立教会を応援します

島崎株式会社

横浜市神奈川区台町11-19

電話：045-311-9861

HP：https://sake-shimazaki.com/

代表取締役 島崎尚己1986法学部卒

取締役 島崎圭司1988社会学部卒



## 祝 立教学院 創立150周年

星 淳一 昭和62年 経済学部 経営学科卒  
(横浜立教会副幹事長)  
立教大学体育会応援団監督

星通商株式会社 代表取締役

横浜市中区曙町5-63-10

TEL:045-251-3864 携帯:090-3144-3169

e-mail:hoshi@d4.dion.ne.jp



神奈川県知事(7)第20053号  
(公社)全国宅地建物取引業保証協会会員  
(公社)神奈川県宅地建物取引業協会会員

## 祝 立教学院 創立150周年

不動産のことならなんでもご相談ください  
相談無料 セカンドオピニオン歓迎

**有限会社 恵幸 KEIKOU**

代表取締役 中山 裕 昭和62年 法学部 法学科卒

〒252-0312 相模原市南区相南四丁目11番5号 MAP相南105

TEL: 042-741-9393 FAX: 042-741-3420 E-mail: nakayama777@ac.auone-net.jp

祝 立教学院 創立150 周年



ハンドメイドを集めた可愛いお店

## アトリエ K

アクセサリー・バック・小物雑貨がいっぱい

東横線 妙蓮寺駅より徒歩1分 ニコニコ商店街  
住所:横浜市港北区菊名1-4-7  
月・木・金・土曜日 10:00 ~ 16:30

ビーズスクールなど各種ハンドメイドスクールもあります。  
お友達の輪が広がります。2Fにレンタルスペースがあります。



オーナー 飯塚美栄子 (1964年英米文学卒) 店長 長嶋 美喜 090-8944-0719

日本の働くお母さんを元気にしたい！！  
家事の負担を減らすことで忙しいあなたを応援します

コインランドリーマンマチャオ 横浜岡津町店 神奈川県横浜市泉区岡津町241-1

コインランドリーマンマチャオ 鶴ヶ峰店 神奈川県横浜市旭区鶴ヶ峰本町2-2-1



清潔で明るい店内、女性のお客様にも好評!!  
おふとんなど、まとめ洗いOKで驚きの速さ!  
コインランドリーマンマチャオ

立教大学体育會応援團 第54代團長  
昭和61年 経営学科卒 堀内 毅士